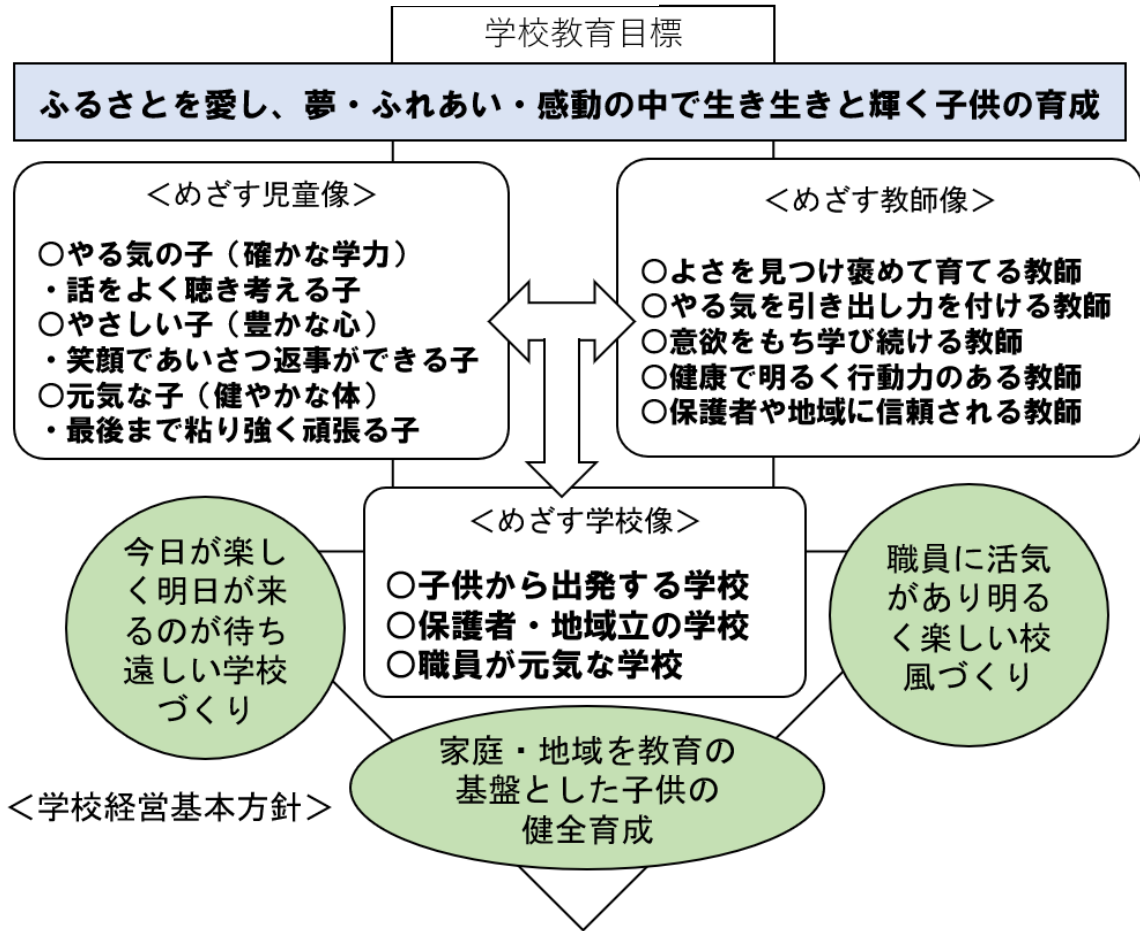


令和8年度 佐賀市立諸富南小学校 学校経営案

1 学校経営に関する項目

(1) 学校経営の基本方針や学校教育目標



本校教育の重点 「佐賀市学校教育ビジョン 2025」の具現化をめざす	
知	<p>【児童の主体性を育む】</p> <p>やる気の子 (学習活動づくり)</p> <p>① 校内研究（どの子も楽しく「わかる」「できる」学びづくりの研究） ② 新学習指導要領、「佐賀市学校教育ビジョン 2025」に則った授業改善（主体的・対話的で深い学び、令和の日本型学校教育） ③ 一人一台端末利活用による主体的な学びの向上（課題設定、効果的な振り返り）</p>
徳	<p>【児童の人間関係を育む】</p> <p>やさしい子 (人間関係づくり)</p> <p>① あらゆる差別を許さない子供の育成（集会活動、いじめ・いのちを考える日） ② インクルーシブ教育の充実（UD視点の学校づくり、Q-Uアンケート） ③ 生活指導四本柱の指導の徹底（挨拶・返事、後始末、無言行動、履物揃え）</p>
体	<p>【児童の自己肯定感を育む】</p> <p>元気な子 (環境づくり)</p> <p>① 健康安全教育の推進（新たな健康習慣の実践、防災教育職員の研修と訓練） ② 基本的生活習慣の定着（早寝・早起き・朝ご飯、スマホ充電ステッカー） ③ 食育の充実と体力増進（食べる力、徒歩通学、外遊び）</p>
開かれた学校 (コミュニティー スクール)	<p>① 諸富中校区コミュニティースクールの充実 ② 地域人材活用（諸富っこ見守り隊、昔遊びボランティア、こんぺいとう） ③ 家庭・地域との連携（子どもへのまなざし運動、こどもフェスタ、夏祭り）</p>
働き方改革	<p>① 勤務時間の適正化（担当業務の効果化・効率化、年次休暇取得促進） ② 成績2期制（評価時期・方法の改善、通知表の工夫） ③ ICT利活用による業務改善（Teamsによるリモート集会、アンケート等）</p>

＜児童指導の重点「学力向上・特別支援教育」＞

- ・ 自己存在感、共感的な人間関係、自己決定、安心・安全を視点においた授業づくり

- ・ 児童が自らの個性を発見し認め、よさや可能性を伸ばすことを支援する生徒指導、事案対応は「即日対応」を合言葉に組織的に対応する
- ・ 課題設定力、対話力、協働解決力を向上させる読書活動や一人一台端末の活用
- ・ 個別の児童支援と個性の伸長を図る適切な環境調整と教育相談

目標達成のための具体的な手段・方策 「佐賀市学校教育ビジョン 2025」の具現化をめざして

めざす学校		子供から出発する学校 保護者・地域立の学校 職員が元気な学校		
教育目標	経営目標	中・長期目標	短期目標・手立て	
ふるつとを愛し、「夢」「ふれあい」「感動」の中で生き生きと輝く子どもの育成	児童	確かな学力	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲をもって主体的に学習に取り組む態度を育成する ・学んだ力を活用して様々な学習課題を解決しようとする態度を育成する ・家庭学習習慣を定着させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業づくりのステップ1・2・3」「一人一台端末利活用」を共通実践する ・「めあてとまとめ・振り返りの整合性」を視点とした授業づくりを行い、主体的に自分の考えを深め「できるようになる授業」を展開する ・「家庭学習の手引き」をもとに家庭学習の時間確保や励ましについて家庭と連携をとり推進する
		豊かな心・健やかな体	<ul style="list-style-type: none"> ・自他を大切にする態度を育成する ・社会の一員としての規範意識を育成する ・自分の役割をもち互いに協力して課題を解決する態度を育成する 	<ul style="list-style-type: none"> ・全校昼会での校長の話、いじめゼロ宣言の実施、環境の工夫等、差別を許さない学校風土を醸成する ・「生活指導四本柱」の徹底について全校放送を行い、児童に習慣化を促す ・学級活動、委員会活動、学校行事の運営等、児童に出番、役割を与え、承認する場を取り入れた開発的生徒指導を共通実践する
	教職員	能力開発・資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職務課題を自覚し、解決する能力を育成する ・授業力・生徒指導力を向上させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・人事評価制度を生かし、「資質の向上に関する指標」をもとに、職員の自己目標設定や具体的方策に係る策定能力を高める ・OJTの活性化、校外研修への参加を促し、キャリアに応じた主体的な自己研修に取り組むことで職務能力の向上を目指す
		組織力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標具現化のため創造的に取り組む雰囲気醸成する ・報告・連絡・相談体制を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校教育の重点を実現する取組内容を示し、各部主任の企画力向上を期して「学校評価表」の目標と方策の策定・実践に取り組む ・児童に関する情報を共有し、解決するための各種校内委員会を各担当が企画・運営し、有効に機能させる
	家庭・地域	理解・連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・地域との連携事業を充実させる ・家庭・地域の学校教育への参画意識を向上させる ・家庭・地域への情報発信を充実させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の交通立番(見守り活動)への感謝、地域行事への参加について児童の意識を高める ・地域の教育資源を有効に活用し、郷土を誇りに思う教育活動(地域学習)を充実させる ・学校ホームページ・学校情報メール・「れんらくん」を活用した情報発信を行う

<職員の資質向上の重点「チームワーク、フットワーク、ネットワーク」>

- ・ 副担任制を生かし、低・中・高学年グループがチームとして教育活動の計画、児童の指導にあたる
- ・ ベテラン職員が、校務分掌の業務遂行に係る伝達・指導・支援を通じて若手の育成にあたる
- ・ 家庭・地域との連携を生かした教育活動の企画力、コミュニケーション力、情報発信力を高める

令和8年度 佐賀市立諸富南小学校 教育課程

1 学校教育目標

ふるさとを愛し、「夢」「ふれあい」「感動」のなかで、生き生きと輝く子供の育成

2 本年度の重点目標

- 自己存在感や共感的な人間関係、自己決定、安心・安全を視点においた授業づくり
- 児童が自らの個性を発見し認め、よさや可能性を伸ばすことを支援する開発的生徒指導、事案対応における「即日対応」を合言葉にした組織的対応
- 課題設定力・対話力・協働解決力を向上させる授業づくり。その中での一人一端末や読書活動の有効な活用や関連付けによる主体的な問題解決や学びを広げる力の育成
- 個別の児童支援と個性の伸長を図る適切な環境調整と教育相談

3 重点取組内容

(1)学習指導の充実【自律】【尊重】【創造】

- 全国学力・学習状況調査結果に基づく「学力向上対策シート」の活用
 - ・「基礎基本の定着」と「意欲をもって主体的に取り組む児童の育成」を軸とし、1人1台端末や読書活動を活用した個別最適で協働的な学習を取り入れた授業改善
 - ・年2回の家庭がんびり週間と発達段階に応じた「家庭学習の手引き」の活用
- 資質・能力を育むための、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に向けた具体的取組み
 - ・ユニバーサルデザインの視点に立った「わかる」「できる」授業づくりと、教室環境や人的環境づくり
 - ・WEBQUの結果分析による児童生徒の実態把握と授業づくりへの活用
 - ・「佐賀市授業改善プロジェクトパンフレット」の活用

(2)生徒指導の充実【自律】【尊重】

- 人権・同和教育について
 - ・学級や授業における児童一人一人の居場所づくり、年3回の集会、児童の実態に即した校内研修の充実
- いじめ・不登校・問題行動への対応
 - ①開発的生徒指導の共通理解と指導体制の構築
 - ・重層的支援構造を踏まえた共通実践(教育相談週間への取組)
 - ・各種会議の開催による情報共有と事案に対する「即日対応」(いじめ防止対策委員会、生徒指導協議会)
 - ・不登校傾向児童の保護者とのケース会議、SSWとの連携による家庭訪問や保護者面談
 - ②心の教育・いのちの教育の充実
 - ・「いじめ・いのちを考える日」の取組(講話・アンケート)
 - ・教育相談週間の実施(6/29～7/3の5日間。アンケートの回答を受けた、児童への面談や対応)
 - ・互いの良さを認め合う「ありがとうの木」への全校での取り組み
 - ・道徳や学級活動における取組についての年間計画への位置づけ
 - ・いじめ防止標語コンテストの実施
 - ・WEBQUの結果分析による児童生徒の実態把握と学級づくりへの活用

(3)特別支援教育の充実【尊重】

- 校内支援体制の構築と対応・保護者や外部機関との連携
 - ・個に応じたチーム(担任、管理職、特別支援教育コーディネーター、養護教諭など)による組織的な方策の検討、実践(職員連絡会における気になる子の共有 週1回)
 - ・SC、SSW、医師などの専門機関や市行政、教育委員会と連携したケース会議の実施
- 特別支援教育に係る研修の充実
 - ・全体研修会・専門的な講座受講の奨励

(4)よりよい生活のための基盤づくり【生き生きと輝く子供の育成】【創造】

- 児童主体の学校行事やルールメイキング
 - ・たてわり活動の充実(たてわり遊び・大縄大会・たてわり掃除)
 - ・児童発信による課題解決への取組についての年間計画への位置づけ(各委員会活動・代表委員会)
 - ・規範意識と思いやりを軸とした「生活指導四本柱」への取組
 - ・保健、防災、食育、清掃活動・指導等についての年間計画への位置づけ
 - ・WEBQUの結果分析による児童生徒の実態把握と各種活動への活用

(5)コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の取組【ふるさとを愛する子供の育成】

- 学校運営協議会(3部会)の学校運営への積極的な参画による学校課題の解決
 - ①子供へのまなざし運動部会 ②地域交流部会 ③学力向上部会
- 家庭・地域との連携
 - ・地域学校協働活動本部と連携した地域人材の積極的な活用
 - ・各種地域行事・運動への積極的な参画による市民性を育む教育の推進(子ども主体の活動への取組)
- 学校評価:目標やビジョン、育みたい資質・能力の共有